

第23回 和歌山県作業療法学会



テーマ

作業療法の“多色化(いろどり)”

－ひとりひとりの想いを形にする－

教育講演

作業療法の未来を見据えた2つの視点からの提言

教育講演：
学校作業療法士



塩津 裕康 先生

公立大学法人 名古屋市立大学

学校を共に支える作業療法
－参加に焦点をあてた実践－

子どもたち一人ひとりの「参加」を支え、
学校生活の可能性をひろげる作業療法の実践を考えます。

教育講演：
司法作業療法士



上原 央 先生

姫路医療専門学校

矯正施設における
作業療法の実践と可能性

矯正施設における作業療法の役割と、
対象者の再社会化支援に向けた実践の可能性を探ります。

それぞれの専門的知見から、作業療法の未来を見据えたメッセージをお届けします。
多職種・地域との連携、教育、臨床、研究など、幅広い視点からの示唆にご期待ください。

開催日

2026年

11月1日(日)

会場

宝塚医療大学

和歌山保健医療学部

ハイブリッド開催



現地参加

+



オンライン参加

※オンライン参加の詳細は
学会ホームページでご案内します

作業療法の可能性を
共に広げ、
多様な“いろどり”を
未来へつなげましょう

口述発表について

日頃の臨床・研究の成果を発表していただける
口述発表の場を設けています。
多くの皆さまのご発表をお待ちしております。



参加申し込み

2026年10月23日(金)まで



学会ホームページより
お申し込みください



※詳細は学会ホームページにてご案内します

学会のポイント



多職種・地域との連携

さまざまな専門職や地域とつながる場



学びの場の拡大

最新の知見や実践を共有する機会



ひとりひとりの想いを形に

多様な“いろどり”が輝く未来へ